



73巻3号（2025年7月号）

令和時代の循環器薬の使い方
処方意図と治療戦略

企画：木田圭亮

Ⅰ．虚血・ストラクチャー／Ⅱ．不整脈／Ⅲ．心不全・心筋症／Ⅳ．腫瘍循環器／Ⅴ．その他

2025年（第73巻）

企画

- 1号 急性冠症候群（ACS）から心臓と生命をまもる
2号 心電図ブレイクスルーここまできた！ 活用と理解，診断力の最新知見

中川義久
笹野哲郎

2024年（第72巻）

- 1号 在宅時代の心不全チーム医療—多職種連携，ACPから漢方まで
2号 心エコー—何をどこまで評価できるか？
3号 心房細動—予防・早期発見・治療の進化
4号 循環器診断マスター—「ロジック」と「暗黙知」で診断の真髄に迫る

岡田健一郎
上嶋徳久
草野研吾
小田倉弘典

2023年（第71巻）

- 1号 ここが変わった！ 循環器診療 最新スタンダード
2号 今だからこそ聞きたい心不全診療のこと。
3号 心臓リハビリテーションのエビデンスを極める
4号 変革期を迎えた肺高血圧症—一次世代の病理理解，診断，治療とは？

『循環器ジャーナル』編集委員会
猪又孝元
明石嘉浩
波多野将

2022年（第70巻）

企画

- 1号 心筋症診療のフロントライン
—概念から最新の治療まで
2号 循環器薬の使い方—使い分け，モニタリング，
導入・中止のタイミング
3号 進化するカテーテルインターベンション
—適応の広がりとデバイスの革新
4号 循環器救急診療・集中治療を極める

北岡裕章
志賀 剛
安田 聡
菊地 研

2021年（第69巻）

企画

- 1号 これからの高齢者診療
2号 エキスパートに学ぶ 知っておきたい
心電図診断のコツと落とし穴
3号 成人先天性心疾患 エキスパートコンセンサス
4号 プレシジョン・メディシン時代における
腫瘍循環器学的重要性

大石 充
小菅雅美
赤木禎治
佐瀬一洋

2020年（第68巻）

企画

- 1号 U40世代が描く心不全診療の現状と未来
2号 心エコー図で何を見る？
3号 不整脈治療の最新デバイステクノロジー
とリードマネジメント
4号 抗血栓療法—日常臨床での疑問に答える

大石醒悟・他
渡辺弘之
庄田守男
清水 渉

2019年（第67巻）

企画

- 1号 循環器の現場からの検証：
そのエビデンスを日本で活用するには？
2号 心疾患治療としての心臓リハビリテーション
3号 循環器疾患の画像診断
4号 冠動脈疾患のリスク管理のフロントライン

香坂 俊
安達 仁
陣崎雅弘
野出孝一

2018年（第66巻）

企画

- 1号 循環器診療 薬のギモン
2号 Structural Heart Disease インターベンション
3号 肺高血圧症 Cutting Edge
4号 循環器救急の最前線

坂田泰史
林田健太郎
渡邊裕司
笠岡俊志

2017年（第65巻）

企画

- 1号 Clinical Scenario による急性心不全治療
2号 心電図診断スキルアップ **完売**
3号 不整脈診療—ずっと疑問・まだ疑問
4号 ACSの診断と治療はどこまで進歩したのか

加藤真帆人
池田隆徳
村川裕二
阿古潤哉

※2023年（第71巻）以前の号は，1部定価4,400円（本体4,000円+税10%）